

令和6年度 第7回 地域のみなさまと学ぶ会を 12月10日に開催しました

認知症の方と関わる家族へのケア



認知症の高齢者は、2025年471万6000人から2040年584万2000人へ、65歳以上の5人に1人が認知症になるといわれています。

家族介護が必要となった主な原因は、認知症が第1位で16.6%となっています。

認知症の人の家族は、「優しくできない自分に嫌悪感を感じる」

「家族が認知症になってから生活のしづらさが増した」など

多くの“つらさ”を感じています。

認知症の人にとって家族は最も重要な生活環境、その家族を支えていくことが大切です。

“認知症の家族のたどる心理ステップ”を理解し、認知症の方と関わる家族に寄り添い、

認知症本人もその家族も笑顔でいられる支援

を地域のみなさまと一緒に行えたら・・・と思います。



日頃より、認定看護師の活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。
 今回で令和6年度の「地域のみなさま学ぶ会」全7回が終了いたしました。
 ご参加いただきありがとうございました。



©菊川市

作成:認知症看護認定看護師 高畑さえ子